

## 財務 4 表 用語解説

### 貸借対照表

用語	解説																
有形固定資産	<p>行政サービスを提供するために使用する資産など。行政目的別に分類しているが、予算科目との対応は、以下のとおり。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>貸借対照表</th> <th>予算科目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>生活インフラ・国土保全</td> <td>土木費</td> </tr> <tr> <td>教育</td> <td>教育費</td> </tr> <tr> <td>福祉</td> <td>民生費</td> </tr> <tr> <td>環境衛生</td> <td>衛生費</td> </tr> <tr> <td>産業振興</td> <td>農林水産業費、労働費、商工費</td> </tr> <tr> <td>消防</td> <td>消防費</td> </tr> <tr> <td>総務</td> <td>総務費、その他</td> </tr> </tbody> </table>	貸借対照表	予算科目	生活インフラ・国土保全	土木費	教育	教育費	福祉	民生費	環境衛生	衛生費	産業振興	農林水産業費、労働費、商工費	消防	消防費	総務	総務費、その他
貸借対照表	予算科目																
生活インフラ・国土保全	土木費																
教育	教育費																
福祉	民生費																
環境衛生	衛生費																
産業振興	農林水産業費、労働費、商工費																
消防	消防費																
総務	総務費、その他																
売却可能資産	<p>遊休資産や未利用資産などの売却が可能な資産 普通財産（公用又は公共用に供していない、又は供される予定でない財産）を計上。</p>																
投資及び出資金	各団体等への出資（出捐）額																
投資損失引当金	将来発生する可能性のある投資損失見込額。出資先団体の資産や負債の状況から、損失の見込額を算定																
退職手当目的基金	退職手当に充てるため積み立てられた基金																
その他特定目的基金	特定の目的のために設けている基金																
土地開発基金	公共用地を先行取得するために積み立てられた基金																
その他定額運用基金	特定の目的のために定額の資金を運用するために設けられた基金																
長期延滞債権	市税や貸付金・使用料などの収入未済額のうち、1年以上																

	経過したもの。
回収不能見込額	長期延滞債権や未収金のうち、将来回収不能と見込まれる額
流動資産	1年以内に現金化が可能な資産
財政調整基金	年度間の財源調整を図り、財政の健全な運営のために設けている基金
減債基金	地方債の償還を計画的に行うための資金を積み立てる目的で設けている基金。
歳計現金	当年度の歳入歳出差引額。資金収支計算書の期末歳計現金残高に一致する。
未収金	市税や貸付金・使用料などの収入未済額のうち、1年以内に発生したもの。
退職手当引当金	当年度末に特別職を含む全職員が普通退職した場合の退職手当支給見込額
損失補償等引当金	将来発生する可能性のある損失補償等の履行見込額を負債計上したもの。債務残高の額などを基準として計上。
流動負債	翌年度に支払わなければならない負債
賞与引当金	翌年度に支払うことが予定される期末・勤勉手当のうち、当年度の負担相当額
純資産	資産形成に充てられた返済の必要のない財源であり、資産から負債を差し引いた残額